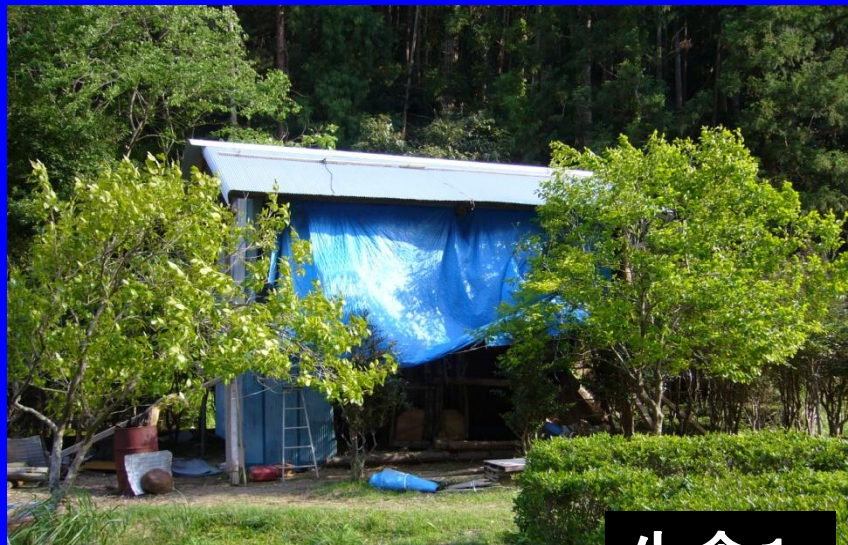


図1. 農場の見取り

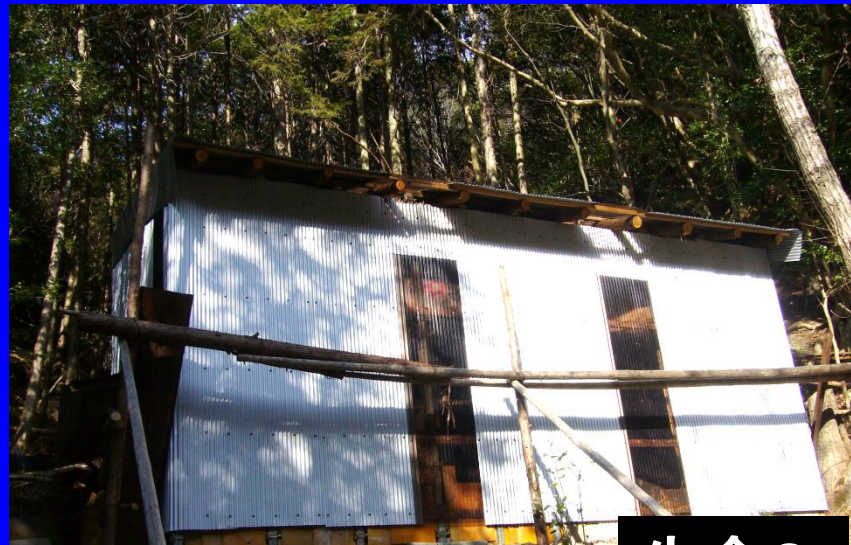


居住地区の一番奥側に建設

図2. 牛舎の建設



牛舎1

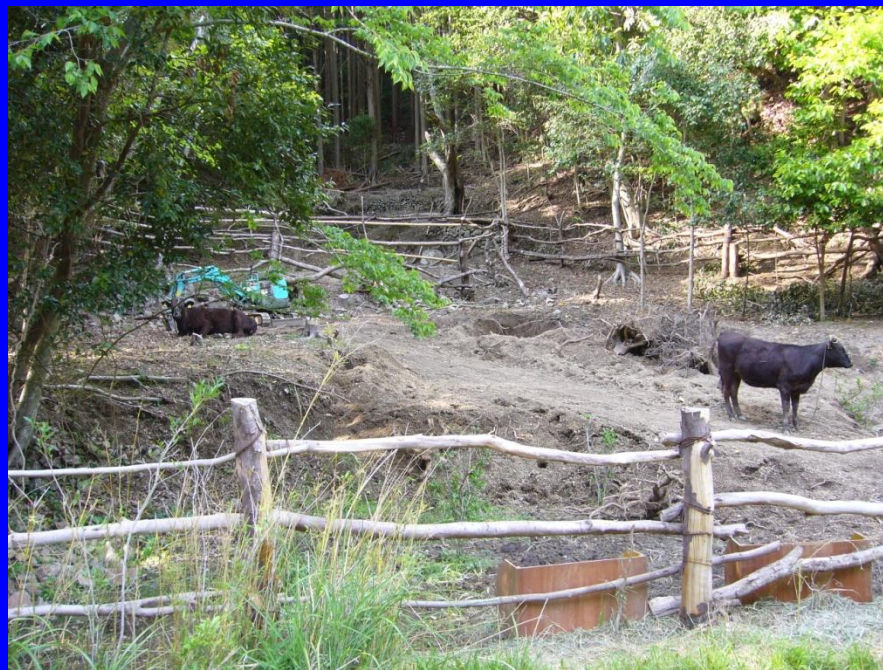


牛舎2



廃材、安価な木材等を利用

図3. 運動場の建設



伐採した木を利用し、柵を設置

初期費用の低コスト化

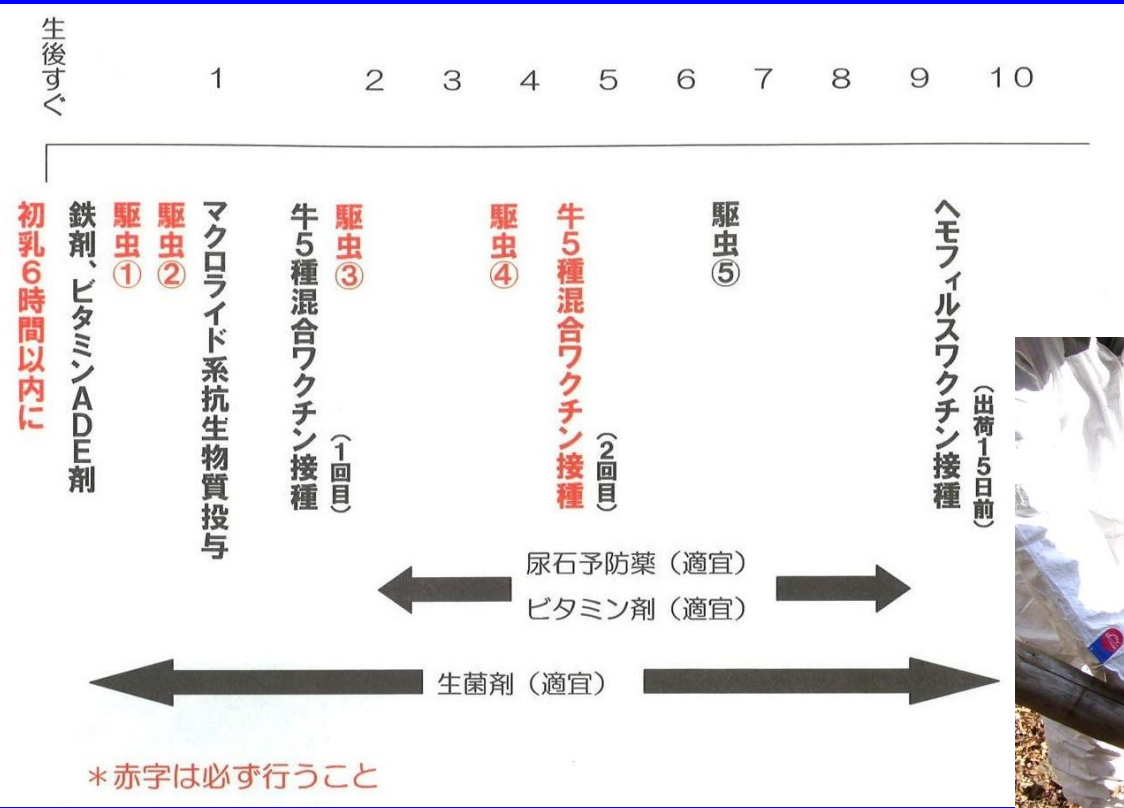
図4. 繁殖牛の管理

No.	最終分娩	初産月齢	産次	最終AI	AI回数	妊鑑	空胎日数
1	H26.6.10	28	1	H26.10.28	1	+	140
2	H25.12.26	22	1	H26.3.20	1	+	84
3	H26.12.4	21	1				
4	-	-	0	H26.8.21	1	+	-

- ・繁殖成績 : No.1は、飼養管理の失宜が影響
その他の繁殖成績は、概ね良好
- ・自家育成 : 雌牛は、保留の意向

図5. 子牛の管理

推奨衛生プログラムの実施



(熊野牛子牛育成マニュアルより)

図6. 近隣住民とのコミュニケーション

- ・畜産開始前に、地元区長に了解を得た
- ・農場内の道を拡張し、津波避難道に利用
- ・堆肥舎を建設中、堆肥を農園に活用



畜産への理解、地域への貢献